

# 緑2 独立防災隊ニュース 回覧

第60号 平成29年11月20日発行 発行人 隊長：堀口 眞 編集人 広報部長：福澤 祥二

## 第8回 定例会の開催 11月19日(日) 19:00～ 自治会館

- ・さがみはら防災マイスタースキルアップ研修会 が10月22日(日) 9:00～12:00 消防指令センター4階講堂で開催され、緑2・防災隊から防災マイスター5名が参加しました。
- ・災害時支援希望者調査結果⇒11月19日現在37件あり、12月9日に地区長検討会を予定。
- ・第9回 定例会は12月10日(日) 11:40～江戸前寿司 ちかなり に変更して開催します。

## 緑2・防災隊設立10周年記念行事 第1回準備委員会の開催 10月21日(土) 19:00～ 自治会館1階

緑2・防災隊は専門の防災隊として設立以来10期目に入り、光が丘自治会連合内にも趣旨に賛同して現在では13の独立防災隊が設立され、その成果は本年3月に「第21回 防災まちづくり大賞」を受賞した事にも表れております。今回、緑2・防災隊10年の歩みを記念した行事を計画していく準備委員会を発足する事になりました。



第1回準備委員会の様子

**防災講演会**  
川崎 朗氏  
11.11(土) 14:00～16:00  
青葉小学校体育館

## 光が丘自治会連合 独立防災隊連絡協議会共催 防災講演会

11月11日(土) 14:00～16:00 青葉小学校体育館

東日本大震災や数々の大規模災害現場にて指揮を執った元自衛官 川崎 朗氏(現防衛省生活協同組合専務理事)による講演会が青葉小体育館に光が丘地区内外の防災マイスターや防災隊員を中心に防災関係者など約200名が参加して開催されました。川崎氏は退官前に約7千名の自衛官を統率した元陸将で、災害派遣の指揮官としての豊富な経験から「より多くの人を助けるために必要なこと」をテーマとして「実際に大災害に直面した時に、どう判断して迅速に多くの人を助けるか」を具体的にお話していただきました。

## 青葉小2年生「まちたんけん」 11月16日(木) 11:00～自治会館・防災倉庫周辺

2年生15名と引率(先生とPTA)3名が生活科の学習の一環として緑2・防災隊を訪問しました。自治会館では、堀口隊長から緑2・防災隊の組織図と防災マップについての説明とパワーポイント

による「防災の大切さ、震災発生時の身の処し方」についての説明があり、防災倉庫周辺に場所を移動して、「水消火器を使用した消火訓練」を体験しました。防災隊員による小形消火ポンプを使用した模擬放水訓練を見学した後に、全員で記念写真を撮影して終了となりました。



堀口隊長による防災講習の様子



「消火訓練」体験の様子

**防災まめ知識**

**避難する時の注意点 ●出火の原因をつくらない:**  
阪神・淡路大震災の死因の約10%が焼死ということからもわかるように、初期消火はとても重要です。火災を発見した場合は火が小さいうちに消火器や水バケツなどで消火します。ただし、消火活動では自分の身の安全が第一。炎が天井に届くなど、身の危険を感じたら消火活動をやめて避難します。

●ブレーカーを落とす:倒れた家財の中にスイッチが入った状態の電気製品があると、通電再開後、火災の恐れがあります。ブレーカーを落としてから避難します。

防災ブック「東京防災」より